

第 149 回 秋季大運動会 実施

9月30日(土)、第149回秋季大運動会が実施されました。今年の運動会も半日開催とはなりましたが、コロナ以前の種目が復活したり、観覧者の制限もなくなりましたので、多くの保護者や地域の方に来校して頂き、本当にありがとうございました。

競技の方は、低学年・中学年・高学年に分かれての競争競技やリレー、そして全校種目を行いました。低学年の玉入れは、リズムに合わせて踊ったり、玉入れを行ったり、とても可愛らしく、微笑ましかったです。中学年・高学年のリレーは、バトンパスも上手で、見ごたえのあるものでした。コロナ禍で中断していた、綱引きや伝統の児童会種目も今年は復活し、大いに盛り上がりました。

さらに、本校伝統のソーラン。1～3年生は、「よっちょれソーラン」を早いリズムに合わせて、可愛らしく踊る姿に、練習した成果が出ていたと感心しました。また、4～6年生の「ソーラン W」は、一回り大きい体つきになった高学年の児童が、力強く、かっこよく踊る姿を見て、その迫力に感動しました。櫛形西小の伝統が、しっかり引き継がれていると感じた瞬間でした。

運動会テーマ「笑顔いっぱい運動会」のように、子ども達は練習の成果を十分に発揮し、最後には、全校児童が満足のいく表情をみせ、運動会を終えることができました。

